



現地入りして撮影協力する当社技術者

“スプライト”撮影に挑戦！

日本テレビ系列「ドリームビジョン」で放映される

今春、明星電気は日本テレビ系列番組「ドリームビジョン」に協力し、「空見ちゃん」を製作、成層圏から見た地球の撮影に成功しました。(VOL.14掲載)この映像は番組の視聴者から高い評価を得ました。

「空見ちゃん」は、高層観測技術を駆使し、ビデオカメラを搭載したGPS観測装置で、地上約3万mからの撮影を可能としています。

今秋、明星電気は再び協力要請を受け、成層圏に落ちる世界的にも非常に珍しい雷「スプライト」の撮影に、世界で一番雷の多い街オーストラリアのダーウィンで挑戦することとなりました。

残念ながら、自然現象である「スプライト」が発生しなかったため、「空見ちゃん」は空中の発光現象は捕らえたものの、「スプライト」の映像は捉えることが出来ませんでした。しかし、その活躍の様子は12月20日の「ドリームビジョン年末特番」にて放送されました。明星電気は、今後も技術力を駆使して様々なことに挑戦して行きます。



南川ダム



テレメータ・放流警報設備

宮城県仙台地方ダム総合事務所

南川ダムテレメータ・放流警報設備完成間近！

仙台市から北へおよそ30キロの南川ダム(黒川郡大和町)は、1987年にしゅん工した多目的ダムで、流水を調節し、ダム下流の洪水を防ぐ役割や上水道用水の供給を目的としています。

明星電気は2006年12月、テレメータ・放流警報設備の更新工事を受注し、完成間近となっています。

本設備の構成は南川ダムの上流及び下流に配置されている、雨量・水位無線テレメータ観測装置3局での観測データを笹倉山無線中継局経由で収集し、同時にダム下流の放流警報設備4局をダムから制御を行うシステムです。

このシステムは、全国の各種ダムにも採用されており、雨量や水位をダム管理施設で遠隔監視し、大雨時や洪水の恐れがある場合には、河川流域の住民へ放流警報を伝達する、安全確保のための重要な役割を果たしています。

QCAST®シリーズ、大型施設での導入事例

国土交通省四国地方整備局から受注！

QCAST®シリーズの大型施設での導入事例をご紹介します。

国土交通省四国地方整備局など国の7機関が入居する、香川県高松市の「高松サンポート合同庁舎」では、QCAST®受信ユニットを設置し、緊急地震速報を活用しています。同局防災課に受信ユニットが設置され、外部接点出力は庁舎管理室の中央制御装置に接続されています。中央制御装置から庁内表示装置への表示出力の他、庁内緊急放送、エレベータ制御、照明の自動点灯を行うことができます。

同局は「四国地方は東南海・南海地震などによる甚大な被害が予想される。緊急地震速報は数秒前でも有効な情報である。防災拠点の機器制御に適したQCAST®受信ユニットにより、具体的な運用が可能となっている。地震防災対策の一環として、自治体などの関係機関のみならず、一般市民にもアピールして行く」と、初期の大型施設での活用事例として期待しています。



高松サンポート合同庁舎での緊急地震速報動作系統図

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、～水中から宇宙まで～をテーマに

人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。